

## 障害福祉サービス利用者等アンケート調査結果（抜粋）

第2期岡山県障害福祉計画の策定に当たり、平成20年8月に障害のある人5,520人（回答者3,221人）を対象に障害福祉サービスの利用意向、就労意向等について調査を実施しました。

調査結果のうち、「今後生活したい場所」と「就労意向」の状況は次のとおりでした。

### 1 今後生活したい場所について

<p>○在宅の身体・知的障害のある人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今のままでいい（70.0%）</li> <li>・仲間4～5人での共同生活（10.6%）</li> <li>・障害者施設などへの入所（9.7%）</li> <li>・その他（9.8%）</li> </ul>	<p>○在宅の精神障害のある人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今のままでいい（72.4%）</li> <li>・家族と一緒に暮らしたい（10.6%）</li> <li>・アパートまたは家を借りたい（8.2%）</li> <li>・仲間4～5人での共同生活（3.8%）</li> <li>・施設への入所（1.0%）</li> <li>・その他（4.1%）</li> </ul>
<p>○入所している身体・知的障害のある人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自宅へ帰りたい（45.5%）</li> <li>・仲間4～5人での共同生活（20.6%）</li> <li>・福祉ホーム、アパート、賃貸住宅など（14.4%）</li> <li>・その他（19.5%）</li> </ul>	<p>○入院入所している精神障害のある人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今のままでいい（26.7%）</li> <li>・自宅へ帰りたい（37.9%）</li> <li>・アパートまたは家を借りたい（18.5%）</li> <li>・仲間4～5人での共同生活（5.3%）</li> <li>・施設への入所（8.2%）</li> <li>・その他（3.3%）</li> </ul>

※入所している身体・知的障害のある人の45.5%が自宅へ帰ることを望んでおり、また、仲間との共同生活や賃貸住宅入居のニーズも高い（35.0%）状況です。

※入院している精神障害のある人の37.9%が自宅へ帰ることを望んでおり、また、仲間との共同生活や賃貸住宅入居のニーズも高い（23.8%）状況です。

### 2 就労意向について

<p>○在宅の身体・知的障害のある人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・働きたい（50.6%）</li> <li>・働けない（35.6%）</li> <li>・働きたくない（4.8%）</li> <li>・その他（9.0%）</li> </ul>	<p>○在宅の精神障害のある人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・希望する（64.9%）</li> <li>・希望しない（19.8%）</li> <li>・わからない（15.3%）</li> </ul>
<p>○入所している身体・知的障害のある人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・働きたい（37.7%）</li> <li>・働けない（37.3%）</li> <li>・働きたくない（7.1%）</li> <li>・その他（18.0%）</li> </ul>	<p>○入院入所している精神障害のある人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・希望する（50.8%）</li> <li>・希望しない（34.3%）</li> <li>・わからない（14.9%）</li> </ul>

※在宅の障害のある人の5割以上、入所・入院している人の3割以上が就労を希望しています。